

2022年度前期 美術学部学科試験

○教員や研究室から報告があったものを掲載しています。詳しくは各科目の授業、クラスルームで確認してください。

※音楽学部、言語・音声トレーニングセンター、演奏芸術センター開設の科目については、音楽学部の授業情報で確認して下さい。

2022.7.13更新

掲載日	曜日	時限	科目名	教員	試験日または提出期限等	実施方法	試験内容等
6/24	月	2	中国語初級 I		7月11日(月)	試験 (オンライン)	
6/24	月	2	憲法	岡田 順太	7月11日(月)~ 8月1日(月)	レポート・課題	Googleクラスルームで課題提示・提出
6/24	月	3	英語初級C-1	小林 亜起子	7月11日(月)	試験 (対面)	Classroomでも周知している通り、試験は7月11日(月:3限)に中央棟「第二講義室」で実施します。 試験内容についてはClassroomを通じて周知します。なお試験を受験しなかった場合は、成績を評価できないこととなりますので注意してください。
6/24	月	3	仏語初級B-I	檜垣 嗣子	7月11日(月)	試験 (対面)	教科書・ノート・辞書等の持ち込みは一切不可
6/24	月	3	染色化学 I	原田 ロクゴー	7月11日(月)	試験 (対面)	7月4日(第13回)までの講義内容からの出題。 "染色化学 I"の内容のみが書かれたノートと対面講義時に配付した資料は持ち込み可・パッドに書きとった画面のプリントアウト(紙媒体)はノートとみなす。
6/24	月	4	図学 II-I	佐藤 紀子	7月25日(月)	試験 (オンライン) 試験 (対面)	詳細はクラスルームを確認すること。 前期で習得した正投影の考え方をを用い、与えられた図を完成させる。 持ち込み可能。自筆ノート、テキスト、その他の参考資料をみながら作図して良い。 ただし、クラスルームなどに掲載している動画など視聴は禁じる。
6/24	月	5	生物学 I	伊藤 正則	8月5日(月)	レポート・課題	クラスルーム・授業を通じて課題内容、提出方法などを説明予定。
6/24	火	2	英語上級B-I	侘美 真理	7月12日(火)	試験 (対面)	
6/24	火	4	写真映像論	鈴木 理策	7月19日(火)~ 7月26日(火) 13時	レポート・課題	7月19日にクラスルームから出題いたします。提出はクラスルームから行なってください。 提出期限は7月26日13:00までです。
6/24	火	5	仏語初級C-1	瀧本 みわ	7月26日(火)	試験 (対面)	授業中に告知
6/24	火	5	写真史	鈴木 理策	7月19日(火)~ 7月26日(火) 13時	レポート・課題	7月19日にクラスルームから出題いたします。提出はクラスルームから行なってください。 提出期限は7月26日13:00までです。
6/24	水	2	独語上級 I A / A-I	宮下 寛司	7月13日(水)	試験 (対面)	出題範囲: 試験までに講読したテキスト 出題形式: 独語和訳 + 和訳の際に用いた文法事項や語彙の説明 持込: 自筆のノート (PC作成可)
6/24	水	3	英語中級 A 1	大滝 結			平常点 [毎回の小課題の総合点と学習態度] にて評価
6/24	水	4	仏語上級A-I	新谷 淳一	7月13日(水)	試験 (対面)	

掲載日	曜日	時限	科目名	教員	試験日または提出期限等	実施方法	試験内容等
6/24	水	5	絵画創作概論	油画教員	7月22日(金)~ 8月22日(月) 17時	レポート・課題	<p>各教員の講義を受講した上で、芸術家としての創作行為と表現方法について考察し、自分自身の考えをレポートしなさい。</p> <p>※800~1200字程度 ※各講義の中から任意のテーマを取り上げて書く場合は、レポート中に該当教員の名と講義内容を記してください。</p> <p>4月13日(水) 薄久保 香 『“CAT FIRE CANDY” 薄久保香×油野愛子(アーティスト)対談』 4月20日(水) Michael Schneider 『Publish or Perish!』 4月27日(水) 小瀬村 真美 『解剖学的観察』 5月11日(水) 宮本 武典 『絵画を物語る』 5月18日(水) 篠田 太郎 『僕のしごと』 5月25日(水) 小林 正人 『LOVEもっどひどい絵を!』 6月1日(水) 西村 雄輔 『地と対話すること―場と行為のシナプス』 6月8日(水) 三井田 盛一郎 『版画』 6月22日(水) 齋藤 芽生 『私の博物学』 6月29日(水) 工藤 晴也 『エレメントとしての壁画』 7月6日(水) 秋本 貴透 『まれいろ』 7月13日(水) 杉戸 洋 『床とへそ』 7月20日(水) 中村 政人 『アートプロジェクト文化資本論』</p> <p>パソコンなどから以下のURLにアクセスし、フォームの指示に従って提出すること。 *フォームへの入力前に、予め文章を作成しておくこと。 https://onl.la/Pm7pXR6</p>
6/24	木	2	韓国語初級 I	池 鳳花			Zoom授業への取り組みやZoom授業内で行われた小テストと課題で総合評価を行う。
6/24	木	3	仏語初級B-I	ヴィエル エリック	7月14日(木)	試験	
6/24	木	3	図学 I-I	齋藤 綾	7月21日(木)	試験 (オンライン) 試験 (対面/オンライン)	<p>詳細はクラスルームを確認すること。</p> <p>―対面―オンライン混合のハイブリット形式による確認テストを実施します</p> <p>―[対面受験の場合の注意事項]―</p> <p>―三角定規(目盛りが無い場合、別に目盛り付きの定規)―コンパス・筆記用具を準備すること</p> <p>―対面の場合―必ず指定の教室で受験すること。学内の別の教室でオンライン受験した場合は、大幅な減点対象になります</p> <p>―[オンライン受験の場合の注意事項(当日、体調不良等でオンライン受験になった場合も必要になるので注意)]―</p> <p>―事前(実施1週間前を目途)に解答用紙をクラスルームから配布するので、実施日までに印刷しておくこと</p> <p>―問題用紙(パスワード付き)は当日朝に配布する</p> <p>―当日は、事前に印刷した解答用紙と三角定規(目盛りが無い場合、別に目盛り付きの定規)―コンパス・筆記用具を準備すること</p> <p>―解答提出は、写真またはスキャンによるものとする</p> <p>―指定時間内での実力を見るものなので、遅れての提出は認めない</p> <p>当日、体調不良等で急遽オンライン受験になった場合は解答用紙の印刷が必要になるので、注意すること</p>
6/24	木	3	化学塗装学 I	鈴木 伸吾	7月25日~ 7月29日(金)	レポート・課題	<p>興味のある作品または作家の表現について論じなさい。</p> <p>枚数・字数：自由 Classroomにて提出。 詳細はClassroomを確認すること。</p>
6/24	木	3	伊語中級B-I	リッチ佐藤エレナ	7月14日(木)	試験 (オンライン)	
6/24	木	4	伊語初級A-I	リッチ佐藤エレナ	7月14日(木)	試験 (オンライン)	
6/24	金	3	美学特講	鈴木 賢子	7月15日(金)		Google classroomで指示します。

掲載日	曜日	時限	科目名	教員	試験日または提出期限等	実施方法	試験内容等
6/24	金	3	美術解剖学 -人とかたち-	宮永 美知代	7月31日(日)	レポート・課題	<p>レポート課題 以下の2つの課題から1つ選択して下さい。</p> <p>課題1. 作例、もしくは人体への骨格のスーパーインポーズ（姿勢に注目して） 作例は、class roomの前期レポートで提示している図版の中から1つを選択する 手順→図版をなるべく大きく(A4程度)に出力する。この上にトレーシングペーパーを重ね、外形や陰影に現われた骨格的諸特徴を手描かりに、内部の全身骨格を想像しつつ描く。描出での苦心点、また骨格が上手く入らない場合、その理由や、作例の場合、作家のデフォルメ(作者の意図的な造形効果の可能性)についても考える。 ●提出物・本文(1000字程度、増減可)・図版(クラスルームから提出する場合は、骨格図はスキャンするか写真撮影して添付)</p> <p>課題2. 授業のテーマを受けての考察 前期の授業の中のテーマから1~2を選択し、自身の興味に沿って内容を深め、考察する(必ず、自らの制作や研究との関係について言及すること)。 ●提出物・本文(2000字以上)・図版をつけてもよい。</p> <p>タイトル(内容を端的にあらわしたものを付ける。参考文献を明記すること。(著者、書名、出版社、出版年) urlについても同様。 ----- ●提出日時 2022年7月31日までに ●提出場所: 教務課のポスト、もしくは、pdfにしてクラスルームの前期授業レポートに送付</p>
6/24	金	3	染織工芸史	小山 弓弦葉	7月1日(金)~ 7月31日(日)	レポート・課題	<p>Word文書で提出 (PDF化した文書でも良い)。 A4紙横書き (40字×40行) 一枚。つまり1600字程度。 * 図版を入れる場合は別紙とする 締め切り: 7月31日(日) 24:00 * 条件に満たない場合は減点、提出がない場合は単位無しになります。</p> <p>課題① 東京国立博物館で展示されている ・法隆寺宝物館 6室/本館 6・8・9・10室/東洋館 5室 以上を見学し、その中から自分が関心のある染織作品を1点選び、授業内容を踏まえつつ、以下の内容を観察・調査・調べ学習をして、レポートを提出。以下の内容をレポートの内容に「含める」こと。(簡条書きにする、という意味ではないので、レポートは一つの小論文としての体裁を取ること。) 1. 作品名称と選択した理由 2. 材質と技法 (アジアにおける染織の特徴を踏まえつつ記述する) 3. 模様の意味 4. 製作された時期と場所、その根拠</p> <p>課題② 自分が住んでいる地域、あるいは育った地域における伝統的な染織について調べ、レポートを提出。以下の内容を必ず含むこと。 1. 材質と技法の特色 2. 歴史と現状</p>
6/24	金	4	スペイン語初級 I	山田 美雪	7月15日(金)	試験 (対面)	詳細は授業およびGoogle Classroomにてお知らせします。